

# 日本昆虫学会第 68 回大会

(2008)  
プログラム



## 大会日程表

| 月 日           | 時 間                                       | 会 場                     |              |                  |             |             |             |
|---------------|---|-------------------------|--------------|------------------|-------------|-------------|-------------|
|               |   | A 会場<br>412             | B 会場<br>411  | C 会場<br>422      | D 会場<br>611 | E 会場<br>621 | F 会場<br>523 |
| 9月14日<br>(日)  | 10:00 ~ 12:00                             | 分類                      | 生活史          | 害虫管理             | 多様性         | 行動          |             |
|               |   |                         |              | 生物防除             |             |             |             |
|               | 13:00 ~ 14:30                             | 分類                      | 生活史          | 生物防除             | 多様性         | 行動          |             |
|               |   |                         |              | 生態               |             |             |             |
|               | 15:00 ~ 16:00                             | 学会賞授とおよび受賞講演 (G 会場 415) |              |                  |             |             |             |
|               | 16:00 ~ 17:45                             | 総 会 (G 会場 415)          |              |                  |             |             |             |
| 18:00 ~ 20:00 | 懇 親 会 (大学会館1階 生協食堂)                       |                         |              |                  |             |             |             |
| 9月15日<br>(月)  | 9:30 ~ 12:00                              | 分類                      | 生活史          | 生態               | 多様性         | 行動          |             |
|               |   |                         |              |                  |             | 進化          |             |
|               | 13:00 ~ 14:45                             | 分類                      | 生活史          | 発生               | 多様性         | 進化          |             |
|               |   |                         |              |                  |             |             |             |
| 15:00 ~ 17:00 | 公開シンポジウム 1 (D 会場) / 公開シンポジウム 2 (G 会場 415) |                         |              |                  |             |             |             |
| 17:30 ~ 19:30 | 小 集 会                                     |                         |              |                  |             |             |             |
| 9月16日<br>(火)  | 9:30 ~ 11:45                              | 分類                      | 生活史・飼育       | 系統               | 多様性         | 進化          |             |
|               |   |                         | 畜産・分類        |                  |             |             |             |
|               | 13:00 ~ 15:15                             | 公開シンポジウム 3 (G 会場 415)   |              |                  |             |             |             |
|               | 16:00 ~ 18:00                             | 小 集 会                   |              |                  |             |             |             |
|               | 日本半翅類<br>学会小集会                            | 里山昆虫<br>談話会             | 地表性甲虫<br>談話会 | 若手懇・学芸<br>員合同シンポ |             |             |             |

会期：平成 20 年 9 月 14 日 (日) ~ 16 日 (火)

会場：香川大学幸町キャンパス

高松市幸町 1-1

## 目 次

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 大会日程                                | 表紙 |
| 連絡事項                                | 1  |
| Microsoft PowerPoint®でファイルを作成する際の注意 | 2  |
| 各種会議のお知らせ                           | 3  |
| 学会賞授与式・学会賞受賞講演                      | 3  |
| 日本昆虫学会第 68 回総会案内                    | 3  |
| 懇親会案内                               | 3  |
| 小集会                                 |    |
| 第 2 日目 (9 月 15 日)                   | 4  |
| 第 3 日目 (9 月 16 日)                   | 5  |
| 一般講演およびシンポジウム                       |    |
| 第 1 日目 (9 月 14 日)                   | 6  |
| 第 2 日目 (9 月 15 日)                   | 8  |
| 第 3 日目 (9 月 16 日)                   | 11 |
| 大会参加者名簿                             | 13 |
| 大会会場の周辺図と交通経路                       | 17 |
| 受付・一般講演・小集会の会場案内図                   | 18 |

## 大 会 役 員

大会会長：市川俊英（香川大・農）

副会長：伊藤文紀（香川大・農）

総務：安井行雄（香川大・農）

幹事：大林延夫（愛媛大・農）・酒井雅博（愛媛大・農）・荒川 良（高知大・農）・原田哲夫（高知大・教）・大原賢二（徳島県立博物館）・山田量崇（徳島県立博物館）・工藤慎一（鳴門教育大・教）・小汐千春（鳴門教育大・教）

### 日本昆虫学会第 68 回大会事務局

〒761-0795 香川県木田郡三木町池戸 2393

香川大学農学部昆虫学研究室（市川俊英・伊藤文紀・安井行雄）

Tel.: 087-891-3141 Fax: 087-891-3021

e-mail: sanuki@ag.kagawa-u.ac.jp

郵便振替口座 日本昆虫学会第 68 回大会実行委員会（01640-2-130732）

大会期間中（9 月 13 日～16 日）の連絡先  
（講演取り消しなど）

〒760-8521 高松市幸町 1 - 1

香川大学博物館 Tel. & Fax: 087-832-1300

e-mail: sanuki@ag.kagawa-u.ac.jp

## 連絡事項

1. 受付 9月14日(日) 午前9時から、香川大学教養教育棟1階ラウンジで行います。
2. 講演時間 一般講演は15分の講演時間(発表12分、質疑3分)を厳守願います。予鈴10分、本鈴12分、終鈴15分で時間をお知らせします。講演取り消しがあった場合は時間を繰り上げず、空き時間とします。
3. 座長 発表終了者には、次の講演の座長をお願いします。午前および午後の最初の講演の座長は大会事務局で対応します。
4. 液晶プロジェクターによる発表 原則としてMicrosoft PowerPoint<sup>®</sup>でファイルを作成し、コンパクトディスク(CD)に保存してください。PDFファイルをAdobe Reader<sup>®</sup>によって発表する方も同様です。発表の前に本部(413教室)で、PowerPoint 2007 for Windowsのインストールされたノートパソコン(OSはWindows XP<sup>®</sup>)を用いて、ご自身のプレゼンテーションの動作チェックを必ず行って下さい。講演される方は、ご自身の発表の一つ前の講演中にCDを会場内の係員にお渡しください。開始後は講演者の指示に従って係員がパソコンを操作します。また、申し出ていただければ、講演者ご自身でパソコンを操作することもできます。講演終了後にCDをお受け取りください。CDは650MBあるいは700MBのCD-Rのみとします(CD-RW、USBフラッシュメモリーは不可)。講演者の質疑応答中に次講演のCDを立ち上げますので、質疑応答中の再投影はできません。ファイルを作成する際には次頁の「Microsoft PowerPoint<sup>®</sup>でファイルを作成する際の注意」をお読みください。
5. OHPによる発表 OHP発表の際のシートの交換はご自身でお願いします。
6. 公開シンポジウム シンポジウムは全て公開です。一般の方も、自由にご参加いただけます。大会参加費はいただきません。
7. 小集会 運営はそれぞれの世話人の責任で行ってください。液晶プロジェクター、およびノートパソコンは事前に申し込まれている場合のみ貸し出しますので、世話人の方は御注意ください。事前申し込みしていない場合にはご自身での準備をお願いします。
8. 懇親会 9月14日(日曜：第1日目)午後6時より大学会館生協食堂にて行います。
9. 名札 受付で名札をお渡しします。名札カードで懇親会申込者を区別しますので、懇親会会場では必ず名札をお付けください。
10. 喫煙 建物内はすべて禁煙です。会場周辺の指定の喫煙場所(灰皿のあるところ)でお願いします。
11. 駐車場 キャンパス内の駐車スペースはきわめて限られます。自家用車での参加はご遠慮ください。
12. 昼食 学会期間中14日(日)~16日(火)は香川大学生協食堂が営業しています。また、大学周辺にはコンビニや食堂があります。
13. 荷物 大会本部に荷物スペースを準備します。ただし、クロークではありませんので、利用される方はご自身の責任で荷物を置いてください。また、荷物スペースのご利用は「一般講演の時間帯」に限らせていただきます。

## Microsoft PowerPoint®でファイルを作成する際の注意

OS や PowerPoint®に様々なバージョンが存在するため、投影時にトラブルが予測されます。本大会でプレゼンテーションに使用するコンピューターの OS は Windows XP®、アプリケーションは Microsoft PowerPoint® 2007 です。ディスク作成後、別のコンピューターの Microsoft PowerPoint® 2007 for Windows においてファイルが正常に動作することを確認して頂けるとトラブルを最小限にできます。会場内に発表で用いるものと同スペックのコンピューターを大会本部（会場 1 階、413 教室）に用意しますので最終確認にお使いください。また、以下のことにご注意ください。

- ・写真などの画像を使用する場合、PowerPoint®上で縮小、回転などをせずに、あらかじめ画像ソフト等で実際に使用するサイズ・解像度（100dpi 程度）に縮小してから PowerPoint®に挿入してください。あまりファイルサイズの大きな画像を使用すると、表示できなかったり、動作が極めて遅くなったりします。
- ・動画の使用は、講演の本題に深く関わる場合にとどめてください。動画を使用する場合、Windows Media Player が標準で再生できる形式に限ります（AVI や mpeg）Quick Time や Real Player は対応できません。DivX などの特殊な codec を使用することは避けてください。また、ppt ファイル、動画ファイルがともに CD 上に存在し、リンクが維持されていることを、予めご自身でよくご確認ください。
- ・コンピューター・液晶プロジェクター共に画面の解像度は XGA（1024×768）です。このサイズよりも大きい場合にはスライドの一部が表示できないことがあります。
- ・原則として音を出すことは禁止します。
- ・事前にご自身でウイルスチェックを行ってください。
- ・緑色を背景として赤色の文字を映写するといったスライドは避けてください。
- ・大会本部のコンピューターを長時間占有しての大規模な再構成、CD-R の作成は、他の講演者のご迷惑になりますので、お断りします。

円滑な運営のために、CD-R の取扱は以下の点にご注意ください。

- ・1 講演につき 1 枚の CD を用い、CD には講演用のファイル以外は入れないでください。
- ・ファイル名は原則「講演番号.ppt」としてください。特に Macintosh をご使用の方は拡張子（ファイル名最後の「.ppt」）を付けることを忘れないでください。
- ・CD-R は注意して扱い、ケースに入れてお持ちください。CD は本体またはケースに講演番号とお名前をお書きください。不測の事態に備えてバックアップデータもお持ちください。
- ・CD-R にデータを保存する時は、必ず Windows 用のフォーマット（IS09660）で、ファイナライズ（ソフトによっては「CD のセッションを閉じる」などの表現が使われています）を行ってからにしてください。これを怠った場合ファイルが開けなくなります。

## 各種会議のお知らせ

大会前日 9月13日(土) 南1号館

|             |   |
|-------------|---|
| 13:00~14:00 | 日本昆虫目録編集委員会(第12講義室)<br>電子化推進委員会(第13講義室)<br>日本の昆虫編集委員会(第23講義室) |
| 14:00~15:00 | 編集委員会(第12講義室)<br>自然保護委員会(第13講義室)                              |
| 15:00~15:30 | 幹事会(第12講義室)   |
| 15:30~18:00 | 評議員会(第12講義室)  |

## 学会賞授与式および受賞講演(第1日目)

(G会場:幸町北415教室) 9月14日(日) 15:00~16:00

講演: 松本 吏樹郎(大阪市自然史博物館)

受賞論文: Matsumoto, R. and Konishi, K. (2007) Life histories of two ichneumonid parasitoids of *Cyclosa octotuberculata* (Araneae): *Reclinervellus tuberculatus* (Uchida) and its new sympatric congener (Hymenoptera: Ichneumonidae: Pimplinae). *Entomological Science* 10:267-278.

講演: 平井 規央(大阪府大院・昆虫)

受賞論文: Hirai, N. and Ishii, M. (2007) A danaid butterfly, *Ideopsis similis*, overcomes parasitization by a tachinid fly, *Sturmia bella*. *Entomological Science* 10: 35-43

## 日本昆虫学会 第68回総会(第1日目)

(G会場:幸町北415教室) 9月14日(日) 16:00~17:45

## 懇親会(第1日目)

(大学会館1階 生協食堂) 9月14日(日) 18:00~20:00

小集会 (第2日目) 9月15日(月) 17:30~19:30

「第10回 昆虫の季節適応談話会」(A会場:412教室)

世話人: 田中一裕(宮城学院女子大・学芸)・後藤慎介(大阪市大・院理)

- AW201** 安藤喜一(弘前市): 休眠しないで越冬する虫たちの季節適応  
**AW202** 後藤慎介(大阪市大院・理): ニクバエの光周性機構  
**AW203** 田中一裕(宮城学院女子大・一般教育)・渡康彦(芦屋大・臨床教育): タマネギバエの羽化リズムの季節変化

「第7回 穿孔性昆虫を語る会」(B会場:411教室)

世話人: 梶村 恒(名古屋大学・院・生命農)・荒谷 邦雄(九州大・院・比較社会文化)

- BW201** 佐藤重穂・松本剛史(森林総研・四国): 寄主木の匂いと水分に対するキバチ類の成虫と幼虫の反応  
**BW202** 塚田森生(三重大院・生物資源): 「普通の虫」が卵を植物の中に埋め込むことの生態学的意味  
**BW203** 阿部芳久(九大院・比文)・徳丸晋(京都府農総研): ハモグリバエ(双翅目)2種の置換は、なぜ日米で逆方向に起きたのか?

「ハナバチ談話会」(C会場:422教室)

世話人: 宮永龍一(島根大・生物資源科学)

- CW201** 多田内 修(九大院・農・昆虫): ハナバチ類 DNA barcoding 国際組織 Bee BOL の立ち上げと日本国内での取組の開始  
**CW202** 香取郁夫(近畿大・農): 訪花昆虫3目(膜翅目、鱗翅目、双翅目)の訪花学習能力比較の試み

「第17回昆虫担当学芸員協議会総会」(D会場:611教室)

世話人: 金沢 至・初宿成彦・松本吏樹郎(大阪市立自然史博物館)

テーマ: 「次世代に託す博物館 - 学芸員生活を総括する - 」

- DW201** 高桑正敏(神奈川県立生命の星・地球博物館): 将来の昆虫相解明の担い手育て失敗談  
**DW202** 大場信義(横須賀市自然・人文博物館): 発光生物研究を通じた博物館活動-市民に対する学芸員の役割とは

「いよいよ動き始める昆虫のDNAバーコーディング」(E会場:621教室)

世話人: 前藤 薫(神戸大院・農)

- EW201** 前藤 薫(神戸大院・農): 昆虫学におけるDNAバーコーディングの可能性  
**EW202** 神保宇嗣(東大院・総合文化): JBOLI-DS: バーコーディング研究を支援する情報システム  
**EW203** 吉武 啓(農環研・農業環境インベントリーセンター)・細谷忠嗣(九大院・比文)・宇津木望・加藤俊英(東大院・総合文化)・大林延夫(愛媛大・農・環境昆虫): 甲虫類のDNAバーコード化へ向けた取り組みと今後の展望  
**EW204** 三浦一芸(近中四農研・広島大): DNAバーコードの生態学・害虫管理への応用

「アリ類の系統と形態進化」(F会場:523教室)

世話人:細石真吾(九大院・熱帯農研セ)

- FW201** 細石真吾・緒方一夫(九大院・熱帯農研セ):アリ類の系統と形態進化の概説
- FW202** 橋本佳明(兵庫県立大・人と自然博):系統的制約と機能的適応 アリ類の外骨格-筋肉系の機能形態学
- FW203** 丸山宗利(九大博)・Florian M. Steiner・Birgit C. Schlick-Steiner(ジェームス クック大)・秋野順治(工織大)・升屋勇人(森林総研)・濱口京子(森林総研関西)・坂本洋典(農環研):ケアリ属 *Lasius*(ハチ目:アリ科)における社会寄生・菌共生・形態の進化

小集会(第3日目) 9月16日(火)15:30~17:30

「日本半翅類学会小集会」(A会場:412教室)

世話人:友国雅章(国立科博)・林正美(埼玉大)

演題及び講演者: 一人一話で行います

「里山昆虫談話会」(B会場:教養411教室)

世話人:石井実(大阪府大)・立川周二(NPO法人自然環境復元協会)

- BW301** 立川周二(NPO法人自然環境復元協会):農林水産高度化事業「住民参加と生物保全を活用した農業用の水路の維持管理」について
- BW302** 上田明良(森林総研北海道)・小林正秀(京都府大):里山における人間活動の低下とナラ枯れ
- BW303** 石井実(大阪府大院・生環・昆虫):環境省モニタリングサイト1000事業と里山部門におけるチョウのトランセクト調査

「第12回 地表性甲虫談話会例会」(C会場:422教室)

世話人:島田 孝((株)静環検査センター)

- CW301** 八尋克郎(滋賀県立琵琶湖博物館):カワウの営巣が地表性甲虫群集に与える影響
- CW302** 藤本博文(瀬戸内むしの会):香川県のオサムシ科甲虫

「昆虫分類学若手懇談会・昆虫担当学芸員協議会合同シンポジウム」(D会場:611教室)

世話人:細谷忠嗣・大島康宏(九大・院・比文)・金沢至・初宿成彦・松本吏樹郎(大阪市自然史博)

テーマ:「昆虫分類学における昆虫標本管理の現状と課題」

- DW301** 丸山宗利(九大博):九州大学総合研究博物館の昆虫標本収蔵とその展望
- DW302** 篠原明彦(国立科博):国立科学博物館における昆虫標本コレクションの概要と管理の現状
- DW303** 奥島雄一(倉敷博):地方博物館における標本資料の集積義務とその利用価値
- DW304** 疋田努(京大・理・動物):脊椎動物標本の保存と管理